

東京慈恵会医科大学 附属柏病院



周辺環境 アクセス

所在地：千葉県柏市柏下163番地1
アクセス：北柏駅から徒歩10分

- ・千葉県東葛北部地区に位置する
- ・柏市は環境未来都市、総合特区に指定され、スマートシティの先駆け
- ・自然豊かな手賀沼の湖畔に立地



千葉県



54市町村(37市16町1村) (平成25年1月1日現在)

千ーバ君

機関紹介

診療部門 29

中央診療部門 12

ベッド数 (床) 664

平均在院日数 (日) 13.0

一日外来患者数 (人) 1,550



エントランス

2014年開設
外来棟



救急救命センター(3次救急)



入院病棟



外来部門

院内サービス/施設

職員食堂 レストラン コンビニ 美容室

職員食堂



レストラン

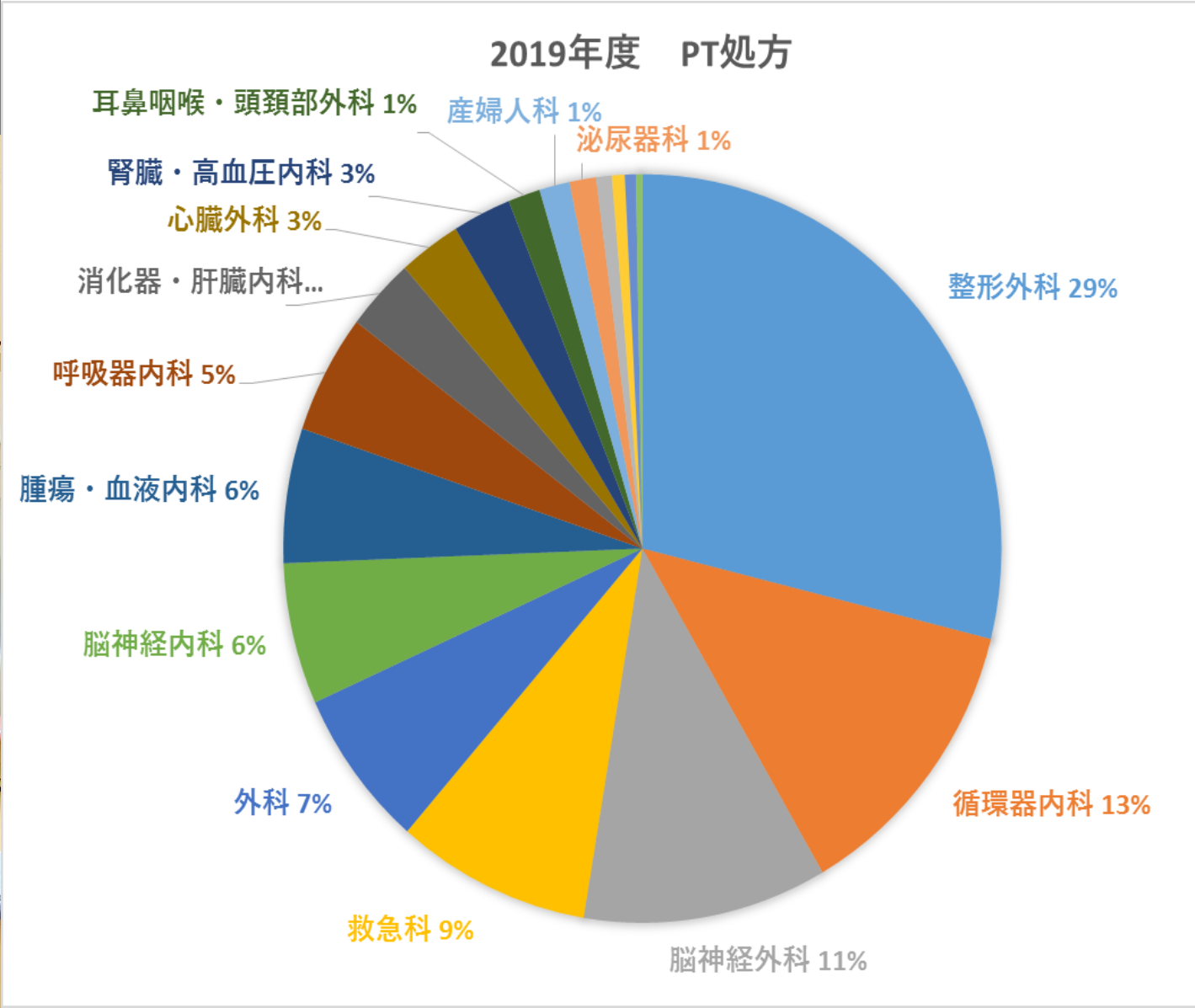


コンビニ



美容室

依頼 診療科 (2019年度) 理学療法部門



リハビリテーション室 理学療法部門

- ・セラピストが望むあらゆる治療環境に対応する広々とした治療スペース
- ・患者の機能回復を最大限に引き出す評価機器、治療機器を設置
- ・フリーアクセスで利用しやすいパソコン作業環境



理学療法部門 関連

- ・ICUでは多職種の専門性をいかした早期離床を推進
- ・2015年より入院および外来患者に対する心臓リハビリテーションを開設



ICU 多職種カンファレンス

多職種にて情報を共有し、早期離床を計画する。



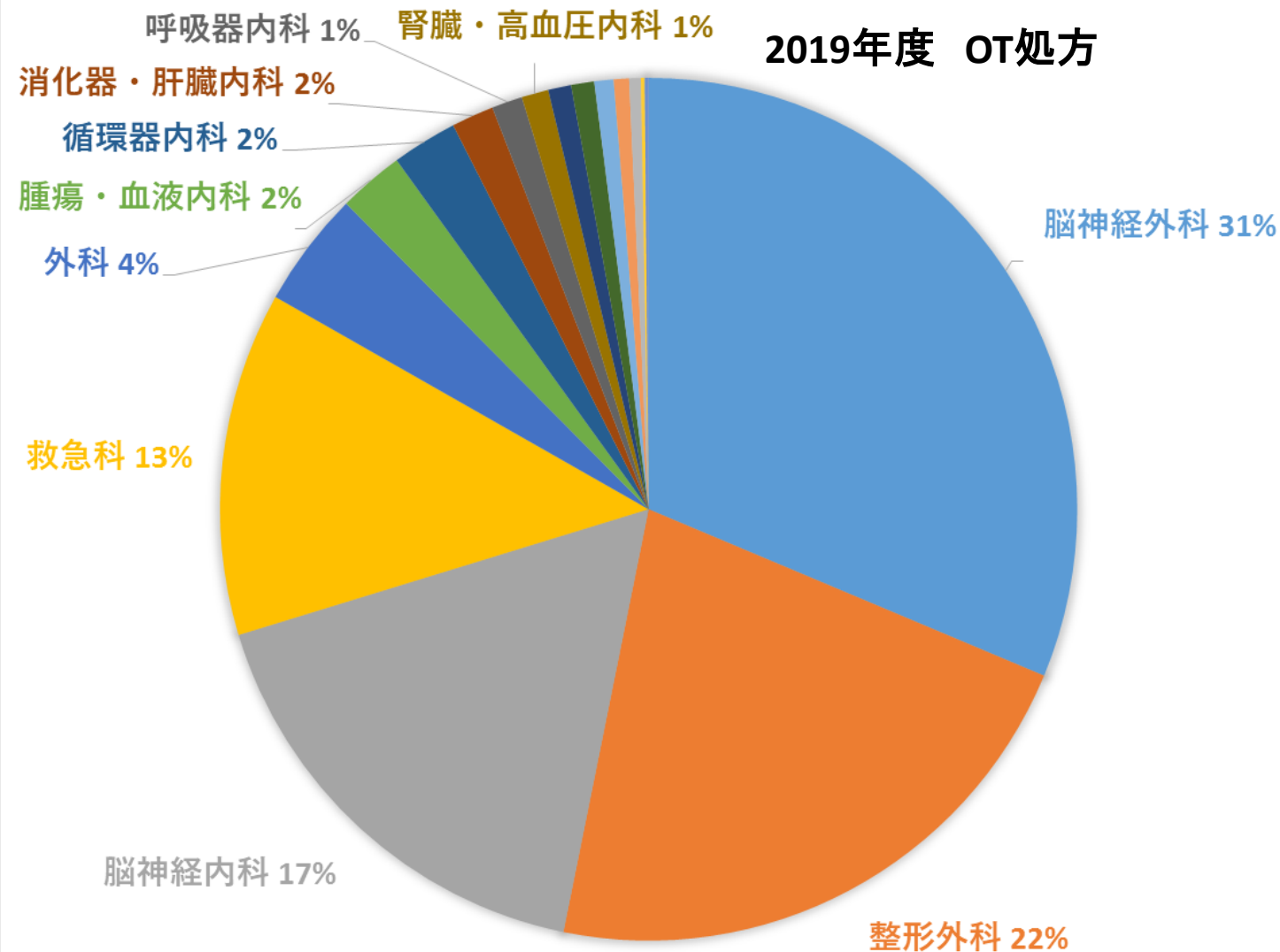
心臓リハビリテーション

医師、看護師、理学療法士、管理栄養士が専門性を発揮し、患者の生活習慣の改善を促す。

依頼 診療科 (2019年度) 作業療法部門

- ・ 中枢神経系疾患、悪性腫瘍、転倒や交通外傷による骨折や腱損傷を対象とする。
- ・ 多職種連携を活用し、ADLや社会生活上の困難に対し、ひとり一人に合った治療や生活指導を提供する。

2019年度 OT処方



リハビリテーション室 作業療法部門

- ・超急性期から外来リハまで幅広い分野で活動しています。
- ・様々な治療道具や日常生活用具を備えており、生活をイメージした治療を実施しています。



リンパ浮腫



ハンドセラピー



高次能機能障害

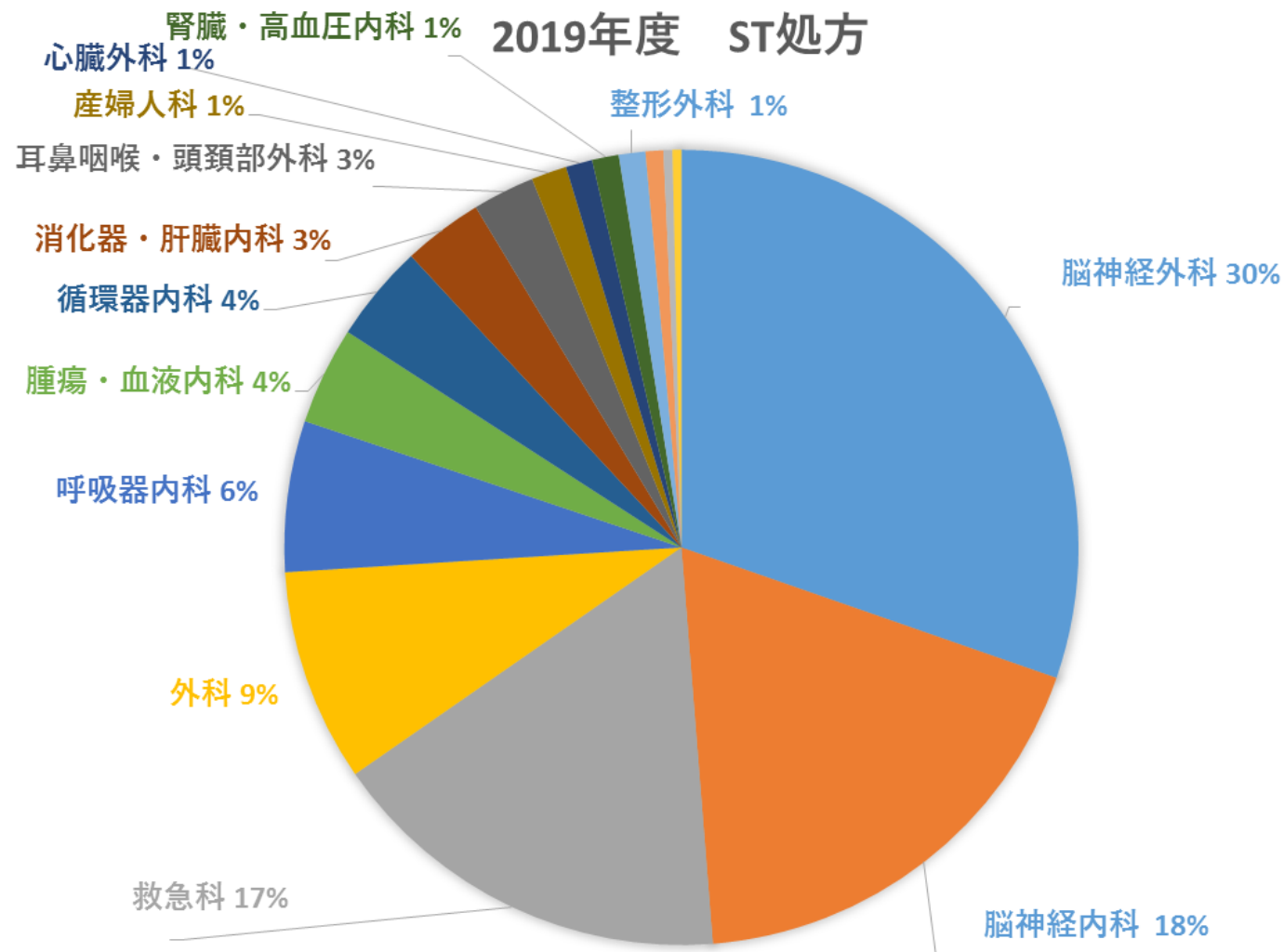


- ・定期的な勉強会を実施し、各自の専門性を高めています。

依頼 診療科（2019年度） 言語聴覚療法部門



- ・言語聴覚室を2室設置し、急性期のリハビリテーション治療を強化している。



リハビリテーション室 言語聴覚療法部門

- ・脳神経系疾患による失語症や構音障害、口腔・咽頭がんの外科的治療後に生じた構音障害に対する治療を実施。
- ・摂食・嚥下障害に対して、医師、看護師、管理栄養士ら多職種と連携して治療を行っています。



発話練習



嚥下練習

チーム医療紹介

ICU早期離床チーム

ICUで医師、看護師、理学療法士、薬剤師、臨床工学技士がチームとなり、多職種の専門性を生かし早期離床を計画する。

栄養サポートチーム（NST）

医師、看護師、理学療法士、管理栄養士が患者の状態に合わせた最適な栄養管理を協議する。

緩和ケアチーム

終末期の患者に対し医師、ケア担当看護師、理学療法士、管理栄養士が最適な治療計画を検討する。

褥瘡予防チーム

医師、看護師、理学療法士、管理栄養士により褥瘡リスクの高い患者を早期に発見し、最適なポジショニング、栄養管理、離床計画を検討する。



ICUでの早期離床カンファレンス



栄養部・リハビリ科勉強会

柏病院リハビリテーション科のビジョン

**急性期リハビリテーション医療を推進し、リハビリ
専門職として院内外から信頼されるチームの構築**

基幹病院としてリハビリ専門職を牽引できる人材の育成
(質の高いジェネラリストの育成)

勉強会・症例検討会 紹介



近隣の地域病院との装具カンファレンスの開催

- ・ 近隣の回復期病院との症例検討会、勉強会の実施しています。
- ・ 医師、看護部、栄養部などとの勉強会、症例検討会を実施しています。
- ・ 科内における医療の質と安全を向上させるためのチーム医療推進活動実施しています。



柏市在宅リハビリテーション連絡会(スプリント研修会)



多職種での勉強会を年10回程度実施

学術的活動・専門領域など

参加・登録学会

集中治療学会

心臓リハビリテーション学会

日本股関節学会

臨床スポーツ医学会

糖尿病学会

腎臓リハビリテーション学会

ハンドセラピー学会

日本スティミュレーションセラピー学会

認定理学療法士 専門理学療法士

基礎系専門理学療法士

神経系専門理学療法士

呼吸認定理学療法士

代謝認定理学療法士

特定疾患専門資格

腎臓リハビリテーション指導士

呼吸療法認定士

日本糖尿病療養指導士